

第35回日本サルコイドーシス／肉芽腫性疾患学会総会を振り返って

岡本祐之

[日サ会誌 2016; 36: 85-86]

平成27年11月7日(土)～8日(日)に、大阪のホテルエルセラーン大阪で、第35回日本サルコイドーシス／肉芽腫性疾患学会総会を開催いたしました。皮膚科が担当するのは初めてで大変光栄でありました。サルコイドーシスは呼吸器科、循環器科、眼科、神経内科、皮膚科、基礎医学講座など多くの診療科でそれぞれの目で診療・研究を行っています。今回の総会では、各科総合力でサルコイドーシスの診療力アップにつながる内容と楽しさを提供することを主眼といたしました。多数の先生方にご参加いただき、盛会のうちに終えることができましたこと厚く御礼申し上げます。

特別講演は、すべての臓器に存在し生理的・解剖学的に重要な弾性線維について、私どもの大学の薬理学講座教授中邨智之先生に「弾性線維形成分子の関与する多臓器病変」について講演していただきました。弾性線維は、組織の伸縮性を担う重要な役割を果たす細胞外マトリックスで、各診療科が扱う疾患との関連性や、構築機構に関わるFiblin-5とLTBP-4の重要性について詳しく解説していただき、まだ十分解明されていない弾性線維の形成機序とその障害による各臓器特異的な病状について学ぶことができました。

教育講演は長井苑子先生に「サルコイドーシスと肺高血

圧」についてお話ししていただきました。私ども皮膚科医が経験することはありませんが、肺高血圧症の存在を認識し診療することの重要性を知ることができました。

シンポジウムは3つを企画しました。シンポジウム1「サルコイドーシスの新しい診断基準と診療ガイドラインをめぐって」で、現在のサルコイドーシスの診断基準と厚生労働省のびまん性肺疾患に関する調査研究班における「サルコイドーシス診療ガイドライン」の作成状況について、シンポジウム2「サルコイドーシスとその周辺疾患との関わり」では、多くの鑑別疾患やサルコイドーシスの病態に関わる疾患について、そしてシンポジウム3「各種検査法の有用性と問題点」では、サルコイドーシスの診断に重要な各種検査の現状とこれからの展望について、それぞれ密度の濃い内容をわかりやすくまとめていただき、会の中核として参加された先生方も大変勉強になったと思います。

一般演題・ポスター発表での症例報告・臨床研究は多数のご応募をいただきありがとうございました。これまでの総会と同様に、応募演題の中で、事前に若手発表者(40歳未満)による優れた演題を選択いたしました(Table)。演題内容と発表態度から厳正に審査され、最優秀賞に永井利幸先生、優秀賞に猪又崇志先生、西村眞樹先生、奨励賞に石戸みづほ先生、中島健三郎先生、蒲生俊一

Table.

<p>最優秀賞 Y-1 心臓サルコイドーシスにおけるステロイド治療の途中中止は左室機能障害の進行と関連して心臓死を増加させる ○永井利幸¹、永野伸卓²、菅野康夫¹、相庭武司¹、神崎秀明¹、草野研吾¹、野口輝夫¹、安田 聡¹、小川久雄¹、安斉俊久¹ (1国立循環器病研究センター心臓血管内科部門、²札幌医科大学循環器・腎臓・代謝内内分泌内科学講座)</p>	<p>奨励賞 Y-2 弁症に伴うぶどう膜炎の鑑別・診断における血清可溶性IL-2受容体測定 ○石戸みづほ、石原麻美、木村育子、澁谷悦子、水木信久(横浜市立大学大学院医学研究科眼科)</p>
<p>優秀賞 Y-5 肺非結核性抗酸菌症における気管支肺胞洗浄所見と臨床経過との関連 ○猪又崇志^{1,2}、今野 哲¹、鈴木 雅¹、西村正治¹ (1北海道大学大学院医学研究科 呼吸器内科学分野、²同 医学教育推進センター)</p>	<p>奨励賞 Y-3 心サルコイドーシス患者における炎症の再燃がもたらす心室性不整脈の影響 ○中島健三郎、中島育太郎、中須賀公亮、長山友美、木村義隆、丸山将広、三嶋 剛、鎌倉 令、和田 暢、石橋耕平、宮本康二、野田 崇、永瀬 聡、相庭武司、鎌倉史郎、草野研吾(国立循環器病研究センター心臓内科)</p>
<p>優秀賞 Y-6 サルコイドーシス患者における血清Cathepsin S濃度と臨床経過との関連 ○西村眞樹、山口悦郎、田中博之、高橋 歩、横江徳仁、浅井信博、松原彩子、小坂顕司、岡島 巖、久保昭仁(愛知医科大学呼吸器・アレルギー内科)</p>	<p>奨励賞 Y-4 当科外来通院中に心臓病変が顕在化した心サルコイドーシス症例の臨床的検討 ○蒲生俊一¹、玉田 勉¹、村松聡士¹、村上康司¹、奈良正之²、杉村宏一郎³、杉浦久敏¹、一ノ瀬正和¹ (1東北大学大学院呼吸器内科学分野、²東北大学病院臨床研究推進センター、³東北大学大学院循環器内科学分野)</p>

関西医科大学 皮膚科

著者連絡先：岡本祐之(おかもと ひろゆき)
〒573-1010 大阪府枚方市新町2-5-1
関西医科大学 皮膚科
E-mail : hokamoto@hirakata.kmu.ac.jp

*掲載画像の原図がカラーの場合、HP上ではカラーで閲覧できます。

先生が選ばれましたことをご報告申し上げます。

最後に、教室員だけで運営したため、数多くのご心配・ご迷惑をおかけしましたが、会を通じて熱心な討論などに

より活発な会に盛り上げていただきましたご参加の先生方に感謝申し上げます。